



岳北地域高校魅力発信プロジェクト始動

みんなに届け！我が校の輝く魅力

本プロジェクトは、岳北地域高校である飯山高等学校と下高井農林高等学校の両校と飯山市が連携し、岳北地域高校のキラリと輝く魅力を広報紙と映像で発信し、市内外の中学生や中学生の保護者、そして地域の皆さまに岳北地域高校のすばらしさを知っていただくことを目的としています。両校の魅力をお伝えしますのでご覧ください。

 長野県飯山高等学校



 長野県下高井農林高等学校



いろいろなタイプの生徒が集まり、楽しい高校生活を過ごせます

飯山高等学校 生徒会長
前澤 輝丞 さん

Kisuke Maezawa

「市外の学校にあえて行くつもりはなかった」と高校受験を振り返る前澤会長。飯山市出身で、お兄さんも飯山高等学校を卒業しています。「校舎が新しく施設が充実していることが自慢」と語ります。学科は、普通科、探究科、スポーツ科学科があり、いろいろなタイプの生徒が集まっていて、学校行事もクラスマッチや学校の文化祭である飯高祭のほか、競歩大会、学科によっては野外学習などもあり、楽しい高校生活を過ごしていると笑顔を見せます。

フィールドワークがたくさん、他の学校では学べないことがある

下高井農林高等学校 生徒会長
嘉生 陸 さん

Riku Kashou

「野外で学ぶフィールドワークが多いのが特徴」と話す嘉生会長。農作物や動物の育て方、農業機械の構造や操作方法、資格の取得など、他の高校では学べないことがたくさんあると話します。学校では、小沼ほうきや藁細工などの地域産業や農林ケチャップなどの6次産業への取り組みなどを行っています。これまで、学んだ事を振り返り「自然や農業機械、地域の産業や食材などに興味があり、何より地域に貢献したいという学生がこの学校に向いているのでは」と語りました。





下高井農林高校そば部



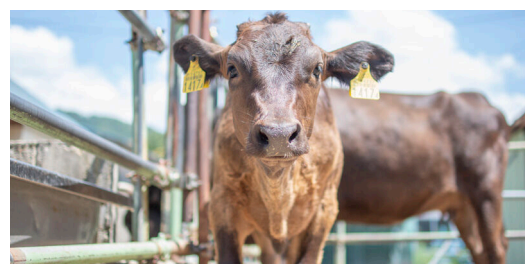
祖母がそばを打つ姿を見て、興味をもったという佐藤部長。そば部があるこの高校を選びました。機械ではなく、自分の手でそばを打てることは、うれしいし、楽しいと笑顔を見せます。「部活動は大変ですが、全国優勝という同じ目標を持った仲間と一緒に取り組めることがモチベーションにつながっています」と話します。「普通の高校では体験できないことがたくさんある。農林高校楽しいよ」と中学生に向けたメッセージをいただきました。

全国大会優勝
一緒に目指しましょう！



そば部 部長
佐藤 理世奈 さん

動物と触れ合える畜産部



動物と触れ合えるということもあり、生徒に人気の畜産部。馬、牛、豚、ヤギ、鴨、ウサギなどの動物の飼育全般を担当しています。4か月ほど前に仔牛が誕生しました。「予定日が大きく過ぎていたので出産したときは安心しました」と当時を振り返る村上前部長。「継続して動物の世話をすることは大変だけど、それ以上に動物たちから「癒し」をもらっていると笑顔で語ります。継続する力を身に付けられ、自然を体感し、動物と触れ合えることがこの学校の特徴では」と笑顔を見せました。



畜産部の皆さん
(中央) 畜産部 部長 村上 愛奈 さん

「学びたい」がここにある

自転車で走ることが好きで、地元の野沢温泉村にある山の斜面を利用したマウンテンバイクコースで走っていたそうです。中学生の時に、コースを整備するトレイルビルダーという職に惹かれ、森林の活用や保全について学びたいと、林業を学べるこの学校を選びました。学校で取得できる資格等が多数あり、上野さんはトレイルビルダーに必要なと思われる資格を多数取得しています。「学びながら資格を学校で取得できるのは大きなメリット」と話します。また、上野さんは写真部に所属しており、「今は自転車と写真に熱中しています」と笑顔を見せます。「自転車で通え、そして学びたいことを学べるこの学校が自分には合っている」とうなずきます。



写真部 環境創造コース 上野 真想 さん

学校で取得できる資格等

- ・刈払機取扱作業安全衛生教育
- ・締め固め用建設機械（ローラー）特別教育
- ・フルハーネス型墜落防止用器具を用いて行う作業に係わる特別教育
- ・プログラミング技能検定試験
- ・一般社団法人全麵協そば道段位
- ・簿記検定試験
- ・日本農業技術検定
- ・玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン技能講習
- ・造園技能検定
- ・フォークリフト運転技能講習
- ・車両系建設機械技能講習
- ・クレーン運転業務特別教育
- ・情報処理技能検定試験 ほか



学校だと資格取得費用がお得です



勉強と部活と生徒会活動

普通科を専攻している前澤会長。前澤会長は、陸上部に所属し、これまでハンマー投げの種目に取り組んできました。学校生活を振り返り「普通科だからこそ、勉強を軸に置きながら、部活に加え、生徒会も活動でき、充実した高校生活ができていけるのでは」とうなずきます。

飯山高等学校の部活動は、運動部のほか、文化部や同好会もあります。

文化部の自然科学部では、昨年「MBR 班」が、台湾で開催された台湾国際科学フェアにおいて、生化学部門で1位を獲得しました。また、今年は飯山で採取した土石を使って陶器の釉薬（ゆうやく）をつくる研究をしている「釉薬チーム」が全国高等学校総合文化祭 自然科学部門の地学分野で「優秀賞・文化庁長官賞」を受賞しました。



書道パフォーマンス甲子園に出場



市外から JR で通学している岡宮部長。飯山線一本で高校に通えるので不便はないと語ります。入学してよかったことは、自分にあった部活動を見つけられたことで「熱中できている」と目を輝かせます。校風も穏やかで、自分に合っていると笑顔を見せます。入部した時は、書道経験者が2名で、岡宮部長も含め部員のほとんどが書道未経験者だったそうです。「初めて」から「全国」まで仲間と共に成長できたことがうれしいと話します。「初めて」から「全国」目指してみませんか」と受験を考えている中学生に語りかけました。

書道部 部長 岡宮 桜花 さん
おうか



天候に関係なくトレーニングができるピロティー

広いピロティーがあるので、冬季はもちろん、天候に左右されずに練習に打ち込めます。このほか、設備の整ったトレーニングルームもあり充実したトレーニングが可能です。大きな舞台で戦える設備はこの高校にはあります。ぜひ、飯山高校に来て、全国の舞台へチャレンジしてみてください。



陸上部 100m — Rin Sakai —
インターハイ出場 酒井 凜 さん

部活一覧

■運動部

スキー部、ソフトボール部、ワンダーフォーゲル部、弓道部、バトミントン部、ソフトテニス部、男子・女子バレーボール部、卓球部、サッカー部、陸上競技部、剣道部、野球部、男子・女子バスケットボール部

■文化部

美術部、軽音楽部、百人一首部、弦楽器部、JRC 部、書道部、自然科学部、吹奏楽部

■同好会

文芸同好会、ダンス同好会、英語同好会、家庭科同好会

中学2年の時に県内の学校を見学したことを覚えています。スポ科がある高校は、県内でも珍しく、他の高校も見学しましたが、施設が充実していて、トレーニングができる環境がある飯山高校を選びました。顧問の先生による専門的な指導を受けることができるのもポイントです。



陸上部 やり投げ — Sara Ogiwara —
インターハイ出場 荻原 咲良 さん

Department 学科・コースのご紹介



詳しくは
こちらで
チェック→

■普通科

豊富な選択講座と少人数・習熟度の高い授業で丁寧に指導。学力と創造力・人間力を高めます。



■探究科

独自のカリキュラムで科学的思考力や国際性を養う探究科。自分の将来を見据えたコース制を採用しています。



■スポーツ科学科

先進的な競技者・指導者の育成を目指す、唯一無二のコース。仲間と共に知・徳・体を高め合います。



詳しくは
こちらで
チェック→

■地域創造学科 産業創造コース

農産物の生産からマーケティング・販売など経営と管理を総合的に学習。持続的・効果的に地域資源を活用できる経営感覚を身につけ、地域産業の発展と活性化に貢献できる能力と態度を育みます。



■地域創造学科 環境創造コース

地域資源を活用した環境デザイン・森林の活用と保全・資源循環・地域文化の継承等を実践できる知識と技術を習得。地域課題解決に参画し、地域振興に貢献する感覚を身につけ、地域環境を想像できる能力等を育みます。



Instagram インスタグラム



iiyama_shs ...

【公式】長野県飯山高等学校

投稿297件 フォロワー2632人 フォロー中169人



最高ビュー数は、644 万回。県内高校の中でもトップクラスのビュー数を誇る飯山高等学校の公式 Instagram。SNS を使って中学生に飯山高等学校を PR する目的で立ち上げました。生き生きとした生徒たちの姿や学校の近況をうかがい知ることができます。ぜひフォローしてみてください。

詳しくは
こちらで
チェック→



s_nourin_hs_official ...

長野県下高井農林高等学校【公式】

投稿651件 フォロワー1060人 フォロー中9人



教室での授業のほか、野外実習、農場で稲や野菜を育てる様子、動物の世話をしている生徒たちの様子など、「農」と「林」の2つを柱にした授業の様子が伺えます。このほか、農林祭の情報などイベントに関する情報も掲載しています。ぜひフォローしてみてください。

詳しくは
こちらで
チェック→

■発行 岳北地域の高校のあり方検討協議会

(事務局) 飯山市教育委員会事務局子ども育成課 電話: 0269-67-0741 E-mail: kodomo@city.iiyama.nagano.jp

■協力 長野県飯山高等学校、長野県下高井農林高等学校

■発行日 令和8年(2026年)9月